



2病棟の子どもたちの生活のひとコマ



2病棟の子どもたちと普段散歩やサッカー、バトミントンなどをする多目的棟中庭で、“四つ葉”のクローバー探しをしました。みんな真剣な眼差しで辺りを探し回り、ひとりの子が四つ葉のクローバーを見つけたのを皮切りに、普通はなかなか出会えない四つ葉のクローバーを次から次へとどの子もゲットしました。



四つ葉がまとまって見つかるスポットが分かり、さらにじっくりその場で探し続けると、何と何と!ついには発見率2億5000万分の1、かつ花言葉は「無限の幸福」と言われている“七つ葉”のクローバーまでゲットすることができました。

この奇跡的な“七つ葉”のクローバーを目にして、どの子も興奮冷めやらぬ中、「僕も私も“七つ葉”を見つけるぞ!」とやる気スイッチが入り、クローバー探しはその後1週間ほど続きました。ゲットした“四つ葉”、“五つ葉”、“七つ葉”は子どもたちと押し花にして、クローバーの幸福感を身近に感じつつ、どの子にも幸運が訪れますようにと願いを込めて「しおり」にしました。

「最近ちょっとついてないな…」「何か良いことが起きないかな…」と思っているみなさん、幸福のシンボルであるクローバーを探しに行ってみてはどうですか?

(保育士 伊藤 真衣)



通所支援事業のひとコマ

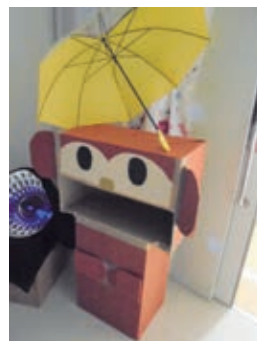


季節はもう梅雨ですね。梅雨時は蒸し暑い日があったり、肌寒い日があったりと気温も不安定なので、体調管理にはくれぐれもご留意ください。

5月のつうえんは、お天気が良い日も多かったのですが、屋外散歩や園芸活動などで季節を感じていただきました。連休明けにはジャーマンアイリスが満開になり、イチゴも大きいサイズが収穫できました。また3月にプランターに植えたじゃがいも(インカのめざめ)も、利用者さんに掘り上げてもらいました(思いのほか早く葉が枯れたので、こ

5病棟の生活のひとコマ 79

ジワジワと暑く感じる日が増えて、だんだんと夏がやってきます。熱中症になりやすい時期ですので、水分をしっかりと取り、外出の際は帽子や日傘などで対策を行ってくださいね。



さて今回は、5病棟プレイルーム内にあるスヌーズレンルームをご紹介します。2か月ごとに季節にあわせてテーマを設定しており、5・6月は梅雨の時期ということでテーマは「雨」です。ミラーボールに反射した青い光で雨粒を表現し、ドアを閉めて外の光を遮断するととても幻想的で綺麗です。天井からは傘や雨粒を吊るしたり、壁にかたつむりや紫陽花を飾ったりして、患者さんがどこを見ても楽しめるようにしています。また、雨や雷などの音がするCDを流し、アロマを使って香りも楽しんでいただけるよう工夫しています。

患者さんによってスヌーズレンルームでの過ごし方はさまざまで、興味津々な様子でキョロキョロ周りを見る方もいれば、リラックスして思わず



眠ってしまう方もいます。スヌーズレンでは思い思いに過ごしていただくことが大切なので、どんな過ごし方も正解です。5病棟にお越しの際には、ぜひスヌーズレンルームも覗いてみてくださいね。(児童指導員 森 日奈子)



ろ芋ばかりでした…。屋外は風が強かったり、陽ざしがまぶしかったり、暑かったり寒かったりと、利用者さんにとっては快適ではない環境かもしれ

ませんが、それでも職員に声をかけられながら一緒に過ごす屋外では、お部屋の中よりも表情がきりっとしていたり、きょろきょろと視線を移して周囲を探索している様子がみられたりするので、利用者さんにとっては「良い刺激」なのだと思います。これからも季節感を大切に、いろいろな活動を行ってまいります。

(療育指導室長 村松 順子)